

議 第 7 号

農家を支えるための米価下落対策を求める
意見書（案）

年 月 日

衆 議 院 議 長
参 議 院 議 長
内 閣 総 理 大 臣
外 務 大 臣
農 林 水 産 大 臣
経 済 産 業 大 臣

あ て

議 長 名

地方自治法第99条の規定により、下記のとおり意見書を提出します。

記

我が国では、人口減少、食の多様化等を背景に、主食用米の需要量が長期的に減少傾向にある中、需要に応じた適正生産に努めてきたが、今般、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、外食産業における需要が大幅に減退したことなどにより、民間在庫が膨らみ、主食用米価は下落している。

こうした中、政府は、需給安定のためには大幅な減産が必要であるとして、生産者に対して主食用米から飼料用米等への転作を求めている。

しかしながら、現在の米価の下落は、新型コロナウイルス感染症の影響という特殊な事情によるものであることから、生産調整という形で農家のみが負担を負うのではなく、国が責任を持って需給と価格の安定を図る必要がある。

よって、本県議会は、国会及び政府において、生産者が安心と誇りを持って営農を継続できるようにするため、需要の拡大や輸出の推進を図るとともに、緊急的に政府備蓄米の買い入れを大幅に増やすなど、農家を支えるための米価下落対策を講ずるよう強く要請する。